

各 位

会 社 名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉
取 引 所 東証プライム (6594)
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 渡邊 啓太
電 話 (075)935-6150

令和 7 年度近畿地方発明表彰においてニデックが「京都発明協会会長賞」を受賞

「令和 7 年度近畿地方発明表彰」において、ニデック株式会社のデータセンター用ハードディスクドライブモータの発明（特許第 5838734 号）が「京都発明協会会長賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。本技術はニデックが注力する「AI 社会を支える」に貢献する製品です。本発明は、本年 4 月に「京都府発明等功労者表彰 優秀賞」に引き続いての受賞です。

地方発明表彰は公益社団法人 発明協会が主催するもので、地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的に 1921 年（大正 10 年）に創設されました。全国を北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の 8 地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、または意匠を生み出した技術者・研究開発者の功績を称え顕彰するものです。授賞式は 2025 年 11 月 13 日 14:00 より、「ホテルグランヴィア和歌山」にて開催されました。



「京都発明協会会長賞」受賞者 小林 裕(左)、米田 朋広(右)

今回受賞した発明は、データセンター用ハードディスクドライブ（HDD）の記録ディスクを回転させるスピンドルモータに関するものです。昨今の AI 普及によるデータ量の爆発的増加に伴い、HDD には大容量化が強く求められています。この大容量化を実現する重要な手段の一つが、HDD 内部をヘリウムガスで充填・封止し、空気抵抗を低減することです。当社は、このヘリウムガスを HDD 内部に長期的に封止するため、モータ軸と HDD ベースプレート締結部に圧入領域と接着領域を組み合わせる新構造を考案し、両者の密着性を向上させました。この新構造により、ヘリウムの封止性能とモータ軸の締結強度が共に強化され、データセンター用 HDD のさらなる大容量化と高い信頼性に貢献しています。

当社は今後も、環境価値の訴求と顧客ニーズの連動を図り、社会課題の解決と環境負荷低減に寄与する技術開発に努め、製品の普及展開を目指し、人々のより良い生活の実現に貢献いたします。